

昭和61年
1月号

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山県小松原通1の1 ☎ 0734(32)4111

新春の陽光ふり注ぎ

輝きを増して青い空と一つに

溶けあう黒潮の海。

深々とした緑が一層かぐわしく
溶けあう熊野の山々。

「グリーンピア南紀」の赤い屋根
が豊かな自然と調和して美しい。

人々に憩いと安らぎを与える

「グリーンピア南紀」は、新しい年、
いよいよオープン。

最大規模年金保養基地「グリーンピア
南紀」は、みなさんの総合保養施設と
して、今春四月四日オープンします。
東牟婁郡那智勝浦町、太地町にまたが
る広大な用地に宿泊、スポーツ施設を
備えた本格的リゾートゾーンとして多
数の観光客を誘致し、地域に活力を与
えるものと大きな期待が寄せられています。

現在予約受付中 ☎ 0733-55-12-13

(財)グリーンピア南紀

オープンまちか
グリーンピア南紀

「関西国際空港関連施設整備大綱」が決定

今年、関西国際空港が、昭和六十七年度の開港に向けて、いよいよ着工されます。本県から至近の泉州沖に建設されるこの空港を活用して県勢活性化を図るうと県では、全力の取り組みを続けています。また地元の理解により我が国でも初めてという大規模な空港島埋め立て用の土砂採取事業が加太地域で実施されます。事業が生み出す波及効果と広大な跡地の利用に大きな期待がかけられています。

更に国によって作業が行われていました「西国際空港関連施設整備大綱」が、昨年十二月閣議決定しました。

この大綱は、開港に関連して空港の機能を十分に発揮させるのに必要な関連施設を同時に整備しようとする計画であり、和歌山県と国際空港を結び、ニューヨークや東京等世界及び国内の主要都市と和歌山を直結させる重要な計画です。

このため県では地域整備に関する構想(五十七年度)、計画(概案)(五十九年度)を策定し国に対する取り組みを強めてきました。

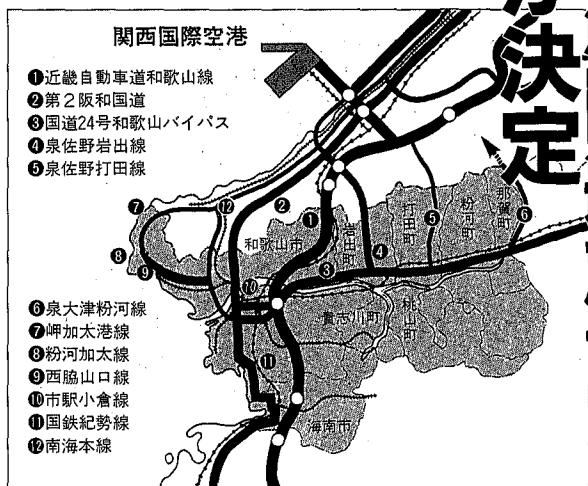
和歌山県や大阪府の要望を参考に国が取りまとめた大綱の概要是次の通りです。

(一) 交通体系の整備

本県と関西国際空港及び大阪都市圏との時間距離を短縮するため、道路等の交通体系の整備を図る。

(2) 鉄道 国鉄阪和線・紀勢本線の新大阪駅乗り入れ及び阪和線、南海本線からの空港連絡道路の整備を図る。

(3) 道路 近畿自動車道和歌山線、第二阪和国道、国道24号和歌山バイパス等の高規格道路や泉佐野岩出線、岬加太港線等の阪和間連絡道路の整備を図る。



(二) 定住環境の整備

鉄道の建設を図る。

空港で働く人たちや新たに期待される雇用増に対応して、住宅、宅地の積極的な整備を図るとともにこれに関連して必要となる街路、下水道、公園等の整備を図る。

(三) 「コスマパーク加太構想」の推進

土取り跡地を中心とする加太地域において、周辺環境との調和を求めて、住宅や公園の整備、民間施設の誘致を進め、「コスマパーク加太」の建設を図る。

(四) その他

開発整備に伴って必要となる紀の川大堰や各種の漁業振興施設の整備を図る。

●県では現在この大綱の決定を受けて産業振興やイベントの企画など第二段階の地域整備計画の策定に取り組んでいます。

関西国際空港の立地を活用した県勢の活性化は重要なテーマです。市町村、各種団体、県民の皆様の積極的な協力をお願いいたします。

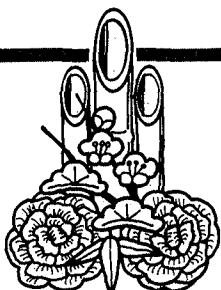
新年あけましておめでとうございます

昭和61年の輝かしい新春を迎え、
より豊かで活力ある県勢をめざし
努力いたします。

昭和61年 元旦

和歌山県議会

議長 横野九爾明
副議長 西本 長浩



下森	馬木	生	松	上野山	石山	中浦	尾藤	森貴	富山	鈴渡	中旅	岡田	和田	正卓	保宗	人晴	和
川	頭	駒	木	木	田	本	崎	本	木	中	村	本	田	千	正	宗	崎
俊	哲	啓	繁	本	本	田	志	本	志	旅	本	田	卓	幹	保	人	正
利	義	三	親	村	田	崎	本	本	本	中	村	田	千	俊	宗	正	利
樹	弥	夫	主	真	繁	雄	弘	明	明	渡	本	田	卓	雄	勲	宗	利
一	一	一	敏	博	雄	雄	太	八	八	中	旅	本	千	雄	男	正	雄
			一	雄	雄	雄	吉	弘	弘	中	村	田	晴	豊	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	卓	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	村	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	明	明	明	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	太	太	太	中	本	田	千	雄	男	正	雄
				雄	雄	雄	吉	吉	吉	中	本	田	卓	雄	勲	宗	雄
				雄	雄	雄	弘	弘	弘	中	本	田	千	雄	男	正	雄

県民の友



年頭のごあいさつ
和歌山県議会議長
羽野 九爾明

新年あけましておめでとうございます。昨年は活力あふれる和歌山“いきいき紀州”に向けて半島振興法の成立、企業誘致など、産業基盤の整備充実が大きく進展し、さらに今春、関西国際空港が本格着工されるなど明るい新春を迎えることができました。今年は、今までの実績を足場としてさらに飛躍するため、産業に、福祉に、教育に重点施策を強力に推進してまいります。

年頭にあたり県政への変わらぬご理解、ご協力を願いいたしますとともに皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

県民の皆様には、すがすがしい新春をお迎えのことと存じます。さて、活力と文化に満ちた和歌山県を築いていくためには、交通体系の整備、産業振興、観光開発、企業誘致をはじめ、紀伊半島の振興や関西国際空港建設に関連した地域整備、また、同対策、医療、福祉の充実とともに、文化の創造、人づくり等に県議会議員の皆さん方とともに、英知を結集して取り組んでまいりたいと存じております。年頭にあたり、県民の皆様方のご多幸を心からお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。

活力と文化あふれる
ふるさとに
和歌山県知事
仮谷志良



がんばつたAちゃん

高野口町

高野口小学校 二年 東 風 たみ子

わたしのクラスには、じゅぎょう中、しゃべらない子がいます。その子は、休けい時間も、2人から4人ぐらいしか、いっしょにしゃべりません。でも、わたしの、すきな友だちです。

Aちゃんは、作文がとてもじょうずな女の子です。自分の思っていることを書くことはできるのに、しゃべることはできません。わたしは、いつもしゃべってく

れるかと、まつていました。

国語の時間、みんなが、いっぱい楽し

くはっぴょうしているのを見て、Aちゃんも、しゃべりたくなったんだろうな。

それで、「よく晴れた」といってくれました。一年生に入学した時から、一年半たって、やっと、はじめていつくれました。大きな声でいってきました。友だちだったから、とても、とてもうれしかったです。先生もよろこびました。うれしくて、Aちゃんをだきしめて、ない

をしました。Aちゃんのじゅん番になつたけど、なかなかしゃべってくれません。でも、クラスのやさしいみんなは、おこらないでまちました。とうとう、二時間めのおわりのチャイムが鳴りました。三時間めになりました。わたしたちは、つかれたけど、まつてあげました。だって、さつきは、ゆう氣を出してはっぴょうすぐれることができたもの。とうとう、Aちゃんは、ゆう氣を出して、大きな声でいつてくれました。とても大きかったので、びっくりしました。そして、Aちゃんは、ないていました。とてもよい日だったのです。これからも、いっぱいしゃべってね。

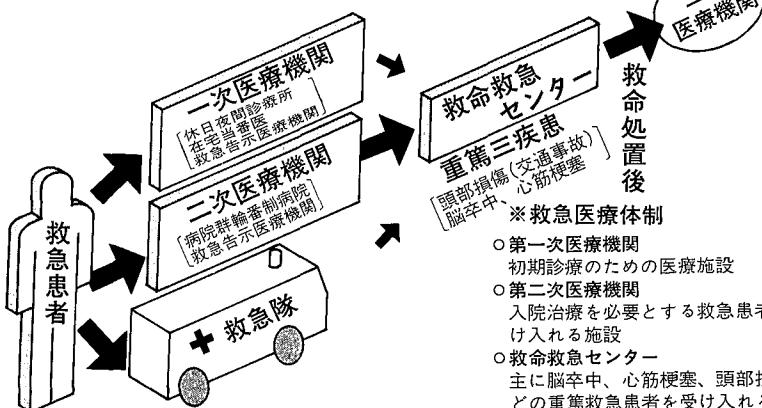
県ではすでに昭和五十七年五月に、これら救急医療を情報面からサポートする和歌山県救急医療情報センターを設置し、医療機関相互の連携を密にして、効率的な運用を図っており、救命救急センターの完成でますます救急医療体制が充実します。

※施設の概要

建築面積	約二、二〇九平方㍍、病室二十二床、ICU(集中看護ユニット)六床、CCU(心臓看護ユニット)二床、CTスキャナー(コンピューター断層撮影装置)、初療室、手術室、検査室、X線室など
------	---



●救命救急センターの患者の受け入れ



新春 対談

県民の友

竹田　明けあしきおおひといづり
わこお。災事やとには去年の秋
で、おもいじ災事に就任されて十
年になられたわけじやねこおおが
おおがい感想からひとつも聞かせ
いただけまおか。

知事・川の十世、あつという間に廻船が来たものな気ががたしある。一つの大かな籠田を廻せて、これからも更に躍動する和歌山県づくりの決意を新たにしておこうとしたこと思つておつむか。

竹田　これまでの知事十年を振り返られて、最も印象深い出来事といいますが、成果をいくつ挙げていただきたいと想るのであります。

■ 竹田 毅　マイドリの新しくて、昭和六十一年は和歌山県にとって、どんな年になるのでしょうか。ひとつ明るい話題からお聞かせいただきたいのですが。

■ 知事　今年は吉野熊野国立公園が制定されて五十年になりますので何をそれにふれわして記念行事

備には特に力を入れてもらつた。
四一四町ほど二路線が国道に昇格
しもつたし、国鉄紀勢線、和歌山線
の電化も実現でももつた。また関
西国際空港の泉南決定にも力をを
ひくつもつたし、松下電器や黒電
器の企業誘致にも成功もつた。
あたし、私立の智弁高校や近大附屬
高校の誘致、県立和歌山西高、和
歌山高校の開校、老人、養護施設
等の充実など、田舎であると思ひ

「ほいいたしまむ。野球場やテニス場、ゲートボール、温泉センター、ハイキングコースなどお年寄りからお子様まで楽しめる保養施設になりあすのでぜひ大勢の皆さまでご利用いただきたいと思います。また観光客の方達も結構いらっしゃるのですで、大阪和歌山間の道路網の整備や加太の土取り場の開発計画も進めてまいりたいく思つておひまわす。また鷦鷯龍神スカイラインの謹摩壇山口、今年度中に四十五メートルの展望塔が完成いたしましたので、一層觀光ルートとして立派にならうのでよと期待しておひまわす。また御坊、田辺地方のテレ

トピック構想も進めておこったじよ、特に今年は、昨年成立しあした半島振興法を裏つあらものにしてゆめたこと思つまわ。高速道路の紀南延長、日浜伊勢の整備を団の計画に組み入れてもらひ、とお大きな目標です。あらうこの夢をもつて今年は対処しておこつたじよ和田さん。

和歌山県知事
坂 谷 志 良





新しい和歌山大学栄谷キャンバスで学生たちと話し合う仮谷知事

のあり方が取り上げられておつま

県民の友

■ 知事 ■ 希望を持つて、一歩一歩
踏みしめておつたって思つてゐる。
竹田 晴 かのじいの秋に、私もや
の議議会のメンバーの一人にやが
ていただいてくる和歌山県の第四
次長期総合計画が策定されるとお
聞きしてこのわけでもこまちが、
この長期計画は、確かに西暦一千年
が目標年といつて、おやじに一
十一世纪に回けての長期計画だと
思ひます。和歌山県の今後の進む
べき方向、その見通しあつたも
のをひどくお驚きでしようつた。

■ 知事 ■ 希望を持つて、一步一步
踏みしめておこつたこと感じます。
竹田 わいぢいの秋じ、私われ
の審議会のメンバーの一人にやせ
ていただけて、この和歌山県の第四
次長期総合計画が策定されるとな
聞きしてくるわけですが、もうすが、
この長期計画は、確かに四十五年
が目標年とこり、それで、およそ二
十一世纪に向むけの長期計画だと
思ふま。和歌山県の今後の進む
べき方向、その見通しどうも
のをじつにお考えでしょつか。
知事 国においても、今第四次
全國総合計画を立案中ですが、激
動する国際社会の中にあって、日
本がいかにあらぐきかが問いかれて
ている重要な時期だと思っておる。
和歌山県も、これが二十一世纪を
目指して、国際情勢、国内外情勢を
動かす国際社会の中にあって、日本
がいかにあらぐきかが問いかれて
いる重要な時期だと思っておる。
竹田 わいぢですね。ひと昔前の
工業化社会を回転して、この時代と
違つて、文化の見直しどうか、自然
の見直しが本当に求められている
時代ですから。グローバル化、南紀
もそれにつながると思つますし、
熊野文化も随分最近は芸能を集め
てごおすね。

竹田　浩 ところは変わらまぢ
が知事さん、今随分と教育の問題
がいわれ、その重要性が叫ばれて
いるときなんですが、和歌山県に
とっても人づくりは大きな課題な
んでしようね。

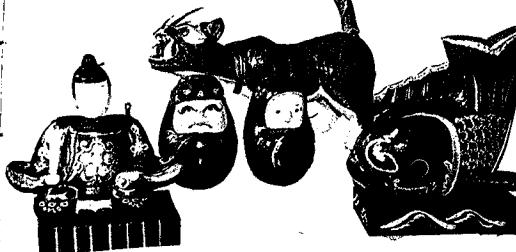
おが、戦後わが国がこのように非常な発展を遂げた一つには、高じて教育水準があつたし賜らむ。ただいにきて教育偏重に過るるにではなづかといふ感じがするんである。それに日本といつもの教えるくもじやないですか。県に於いては教育の問題は主に教育委員会でやつしてあります。が、私も、一般の脚さんにも入って、ただいて教育懇談会みたいなものをつくりたこと思つてゐるのですが、竹田 竹田 知事さんもおつしやつたり、今は学校の成績ばかりが全てのように思われてしまつて、おが、一人ひとりの良さといふ個性を生かしていくための教育、またこれから国際化が進む中で時代の要請といひますか日本の教育、和歌山の教育といつものをつくるおがいかなければならぬことである。

■ 知事　人によって持てる能力が
違うのであるから、与える教育より
も導き出す教育というのが大切で
すね。才能を導き出すに任せ、私は
おおまかに自信を持たせたいのだと思つ
んですね。

竹田　私の専門の心理学でも、
ほめられたる体験とか、自分の良さ
といふのを認められることがいかに
大切かがいわれてゐるんで。私
も教育関係者の一人として勧めて
いかなければならぬと思ってお
ります。本日は今年の和歌山県、
ところどころいろいろお伺いいた
しました。私がお体に十分ご留意
なやつて、今年も和歌山県のため
にがんばっていただきたいと思つます。

和歌山大学助教授
竹田真理子

伝之る



郷土玩具ひとすじに かん

田中正助さん(78歳)

原色鮮やかな色彩の玩具づくりで、全国の郷土玩具愛好者に人気のある田中さんは、十五歳のときから人形づくりを始めてもう六十年。おじいさんの代から続く張り子人形の製法を伝えています。

檜皮葺とは神社や仏閣、別荘、茶席の屋根にヒノキの皮を竹のぐきで重ねてとめていく作業です。奈良時代の末期から平安時代に発達し文化財の建築修理には欠かせないものになっています。

土井さんは十五歳で近くの師匠に弟子入りし五年間修行、大正七年、二十歳のときに明治神宮本殿の屋根ふき工事の職人二十人の一

檜皮葺とは神社や仏閣、別荘、茶席の屋根にヒノキの皮を竹のぐきで重ねてとめていく作業です。奈良時代の末期から平安時代に遡り文化財の建築修理には欠かせないものになっています。

土井さんは十五歳で近くの師匠に弟子入りし五年間修行、大正七年、二十歳のときに明

全国の神社、
仏閣を手がけて
土井定太郎さん（86歳）ひわだぶき
檜皮葺師

土井定太郎さん（86歳） 檜皮葺師

人に選ばれました。
以来、熱田神宮、
伊勢神宮、御所、東
本願寺、善光寺、石
清水八幡神社、根來
寺など全国の主な社
寺を手がけ、七年前
の淡島神社を最後に
引退するまで国宝、
重要文化財四十七カ
所、地方社寺等二百六十
カ所の修理にあたつ
て、ます。



「檜皮葺は見ごたえあるし、屋根では第二等ですやろな。家が貧しくてこの道へ入ったんですけど、いい仕事を習えて一生の喜びがます。ずっと元気でやってきたんですけど体がついていかんよくなつたので先ごろやめました。地味で根気がいる仕事なので若い後継者が少ないので困ります」

海南は全国に知られた漆器のまち。ここに生まれ育った河合さんは、十二歳のときから蒔絵の仕事をしてきました。「初めは細い筆で松葉をかいて修業するのですが真つすぐな線がかけず、何百回、何千回と同じものをかきました」

納得でき
する

張り子以外にも、田中さんはひき粉とのりで「練りもの」と言われる人形もつくっています。「練りものは、温度が高いと割れますから、冬の寒いときでなければできません。これから二月いっぱいが『山場です』」下地づくりをする奥さんや四代目として跡を継ぐ息子の大助さんとともに、これからもずっと現役で作り続けたいという田中さんはこの冬も忙しくなります。

たちが最後でしようと、これからは美術品として受け継がれていくでしょう」河合さんに尋ねた若い時絵を習った若いう人たちが日展への出品を続けています。時絵という伝統工芸も新しい局面を迎えているようです。

伝統を

日高地方の祭を支えて

山本幸太郎さん(81歳)獅子頭づくり

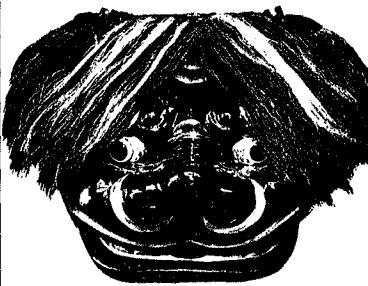


日高地方に伝わる数々の秋祭り。この祭りに欠かせない獅子舞の獅子頭はすべて山本さんが製作しています。

「獅子舞の激しい動きに耐えられるように、堅くて、丈夫につくらなければなりません」。製法は型に和紙をのりで何枚も張り重ね、乾かしてから漆で仕上げます。和紙は30枚ぐらいの厚みですが、うまく使えば十年ぐらいは大丈夫。

製法の一番のポイントは和紙の乾燥で、八ヶ月の間の天気の良い日でないとうまく乾かないそうです。

おじいさんの代から伝わる製法を引き継いだ山本さんは、家業の家具製造に励むかたわら、毎年獅子頭をつくりてきましたが、この製法を絶やしたくないと、後継者を見つけて、教えていました。採算を度外視して獅子頭をつくり伝統の祭を支えてきた山本さんは、「日高的祭は何とか守れそうです」とうれしそうに語ってきました。



山田岩義さん(73歳)
ヘラ竿づくり師



源竿師——橋本市の山田岩義さんはこう呼ばれています。ヘラ竿の本場橋本市で竿づくりに取り組んで五十年余り。山田さんの技術は竿の源の師匠、源竿師という名にふさわしく、多くのヘラ竿マニアの認められるところです。

「小学校を出て大阪で修行しました。礼儀作法から習いましたね。昔は丁稚奉公だったのに、最近の弟子入り希望者は『給料はいくらか』と聞きますね」

ヘラ竿づくりの第一人者

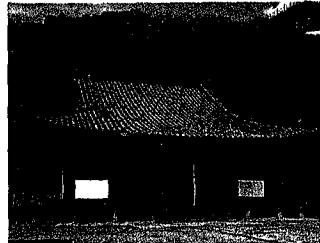


曲線の魅力にひかれて
三井智文さん(70歳)宮大工

三井さんは長野県出身。地元で大工修行を積み、復員後乙事諏訪神社の修理工事を手伝ったのが縁で宮大工の道に入りました。

本山寺、屋島寺、金刀比羅宮、西国寺などを手がけ、昭和四十二年、本県の招きで薬王寺觀音堂の修復工事へ。その後昭和五十七年まで(?)和歌山県文化財研究会技術員として県内の文化財の保存修理に活躍しました。

「和歌山県の文化財のなかでは長保寺の本堂ですね。美しい、いい建物だなあ。一級品だね」

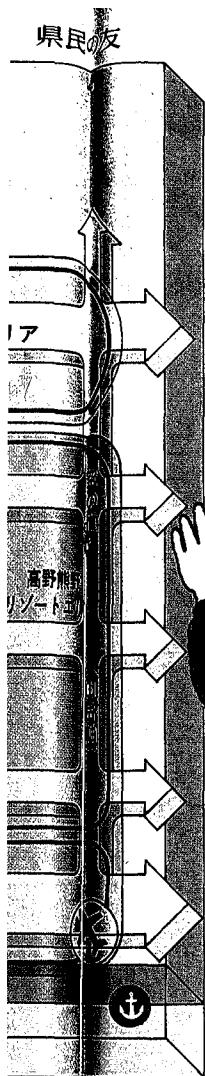


あるとか。

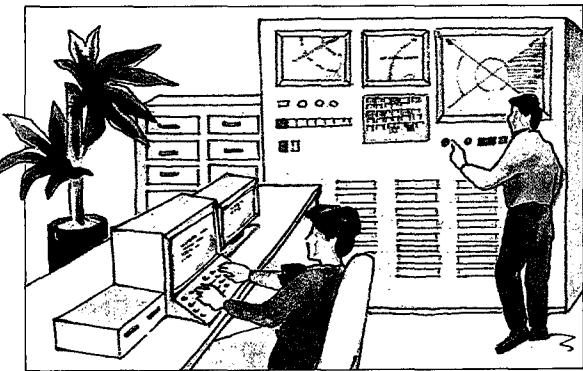
「日本建築は屋根の曲線が魅力だね。外観の美と内部の造作が重要だ。屋根の曲がりのつくり方を規矩術というんだが、たとえ一分でも違うとうまく收まらないんだな。六百年前にこれだけの技術が完成していたのは驚きだね。この図面を引いて建築するのが楽しみで、体をこわすままでやってきました」

21世紀、和歌山県は

—長期計画中間報告より—



21世紀の和歌山県を「活力と文化あふれるふるさと」とするため現在和歌山県長期総合計画審議会で県の基本方針を審議して頂いていますが、このほどその中間報告がまとまりました。この報告から、21世紀の和歌山県を中学三年生のワカオ君とお父さんに話し合ってもらいました。



合計画の策定があるから大変だろうな。

ワカオ ふうん。どんなこと?

将来展望

お父さん 和歌山県は、関西国際空港を積極的に活用して、県の経済活性化させることと、豊かで恵まれた自然を生かして国民的リゾート基地になることを目指しているんだよ。しかし、そのためには解決しないといけない問題もあるんだ。

ワカオ むずかしいね。

お父さん むずかしいけど、みんな自分たちのふるさとのことだからおまえも、そろそろ関心を持たなくては。

ワカオ はい。

お父さん 基本的な課題としては交通と情報、産業、高齢化、国際化、文化の5つがあるね。

交通・情報通信ネットワーク

お父さん まず最初は、「交通・情報通信ネットワークの形成」で、

この中では、21世紀に向けて、人や物、情報といったものの動きがとても増えるだろうから、速く、安全で、快適な質の良い交通網なり、情報網なりの整備をしよう、ということだ。

ワカオ もう少しくわしく教えて欲しいな。

お父さん まず交通では、関西国際空港の建設が大きい。空港の建設にあわせて京阪神への交通網が整備される。それに、世界の国やまちとの結びつきが増えるだろうね。県内でも、交通の整備が進み、多くの人が高速道路などの高速交通機関を一時間以内で手軽に利用で

きるようになるだろう。

それと、道路の整備でも、信号や歩道、まわりの景色なども考えた、街や自然と一体になったものとなるだろう。

ワカオ 情報網はどうなるの。

お父さん 情報網も生活に欠かせないものだね。産業を支え、暮らしを豊かにするため、より質が高く、色々な使いができるように情報網を整備しよう、ということだね。

産業の活性化

ワカオ 産業はどうするの。

お父さん 「産業の活性化」を図らないといけない。特に、産業は、新しい技術、情報、機能、デザインなどの登場により、今までと随分違ったものにならうとしている。

それに、国際化も大きい。これらをうまく取り入れて産業を活性化させよう、というわけだ。

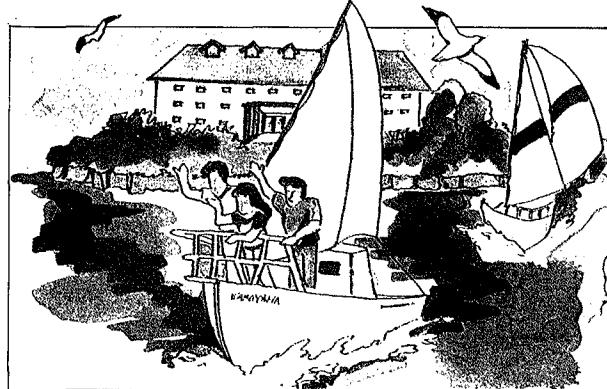
ワカオ 具体的には。

お父さん 例えば工業では、県内にある工業が活発になるようになる。同時に、県内の工業を活発にするような新しい種類の工業を呼び寄せようと考えているんだ。それに、研究所も来て欲しいね。それと、情報のネットワーク。技術情報は欠かせないからね。最後は何についても言えることだが、これを支える人材養成が大切だね。



長寿化社会への対応

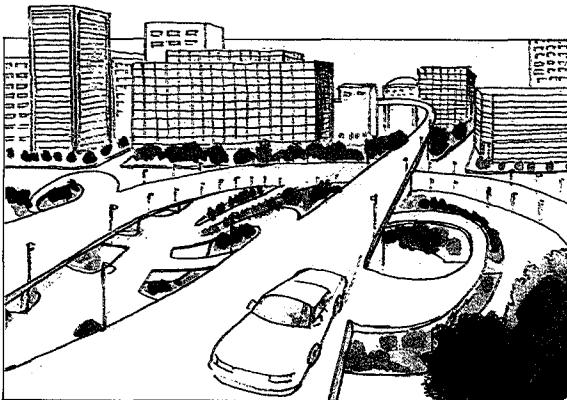
ワカオ 高齢化はどうなるの。
お父さん 「長寿化社会への対応」
ではみんなが80年は生きるだろう、
ということだ。



ワカオ 人だ。
お父さん 21世紀はぼくたち、国際
催などがあるんだよ。

国際化の進展

お父さん 「国際化の進展」について



県長期総合計画についての意
見、ご質問などは、県庁企画室へ
お寄せください。

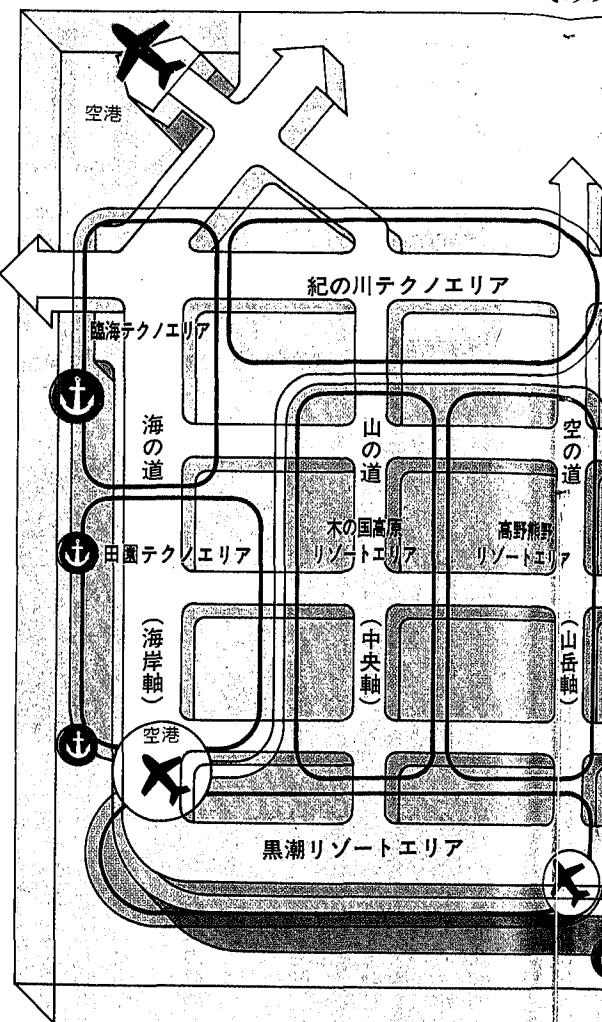
ワカオ いっぱいあって大変だね。
お父さん 今までおしゃべりしたこ
とが実現できるかどうかは、みん
な努力にかかるいるんだよ。
ワカオ 15年あるから、ぼくも参
加できるね。
お父さん そうだね。お前たちが主役
なんだよ。この秋には計画もでき
るだろう。
ワカオ がんばろう。

ワカオ お父さんも21世紀にはお
年寄りの仲間だね。
お父さん だれでも年をとるんだよ。
それじゃ国際化はどうな
いかな。
ワカオ ぼくも考えないとけな

21世紀への15年間は、みんなが
健康で、経験や知識を生かして、
社会に活力があるようにするため
には、自分の健康は自分で守
ることを基本に、80年の生活設計
が必要となってくるだろう。この
準備期間と言えるだろう。この
ためには、自分たちは、もっと多く
の人が文化活動に参加するだろう
いかな。

ワカオ 新しい文化を創ることで
お父さん これからは、もっと多く
の人が文化活動に参加するだろう
でしょう。
お父さん さあ、「文化の創造」に
はくるよ。

ワカオ いっぱいあって大変だね。
お父さん 今までおしゃべりしたこ
とが実現できるかどうかは、みん
な努力にかかるいるんだよ。
ワカオ 15年あるから、ぼくも参
加できるね。
お父さん そうだね。お前たちが主役
なんだよ。この秋には計画もでき
るだろう。



和歌山県開発構想図

紀の国 テクノゾーン

紀の国 リゾートゾーン

道路などの交通網、工業、商業等の産業を
県全体として表したもの。道路網は東西5軸、
南北3軸に主路線を考え、産業面では紀の川
流域から田辺周辺の臨海を結ぶ先端産業を主
とした「紀の国テクノゾーン」と、高野山、熊
野地方、白浜周辺、内陸山間部で構成するリ
ゾートレクリエーションを主とする「紀の国
リゾートゾーン」に分けられている。

多くの人が高速道路などの高速交通
機関を一時間以内で手軽に利用で



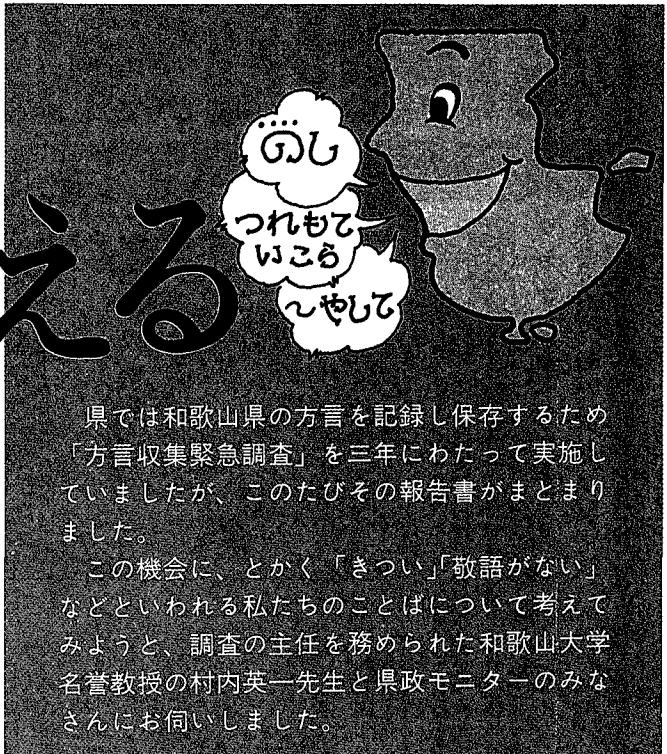
和歌山のことばを考える



方言は無形文化財です

村内 英一 和歌山大学名誉教授

——どんな調査だったのですか
村内 私たちが今暮らしの中で使っている話しことばを生きたそのままの姿で記録し保存しようとしたもので、単語だけを調べた従来の調査と違い、発音やアクセントからことばの使い方、敬語表現の実態、いろいろな生活場面での応対



県では和歌山県の方言を記録し保存するため「方言収集緊急調査」を三年にわたって実施していましたが、このたびその報告書がまとまりました。

この機会に、とかく「きつい」「敬語がない」などといわれる私たちのことばについて考えてみよう。調査の主任を務められた和歌山大学名誉教授の村内英一先生と県政モニターのみなさんにお伺いしました。

田辺市では中瀬喜陽さん、新宮市では前川昭世さん、那賀郡では酒井静男さん、井沼弘澄さん、それと和歌山大学の柏原卓さん、沖久雄さんがご尽力くださいました。

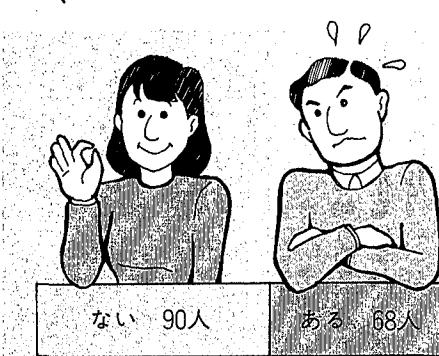
——資料はどこで保管、公開されているのですか。
村内 今回の調査の概要をまとめた報告書は公立図書館や研究機関等に配布されていますし、またデータもふくめた資料の全部は、ぼう大な分量で費用もかかりますので、今のところは三部作成し、県庁文化振興課と和歌山大学国語教室それに文化庁で保管していますが、どなたでも利用できることはもちろん、「ピー」することもできます。

——さて和歌山県のことばは、どんな分布になっているのでしょうか。

村内 地域の特徴に基づいて分布状況を地図にまとめるところになります。同じことばを使う

か。
村内 地域の特徴に基づいて分布状況を地図にまとめるところになります。同じことばを使う

か。
吉佐和子の小説「紀の川」でもふんだんに使われ、ことばにまで「ノシ」をつけるというので、全国的に有名になった「ノンことば」もありましたが、近ごろはさっぱり聞かれなくなりました。まだ各地の敬語がありますが、和歌山県は元来、敬語表現が素朴なので、他府県の人には通じないこともあります。



Q2

県外の人との会話で戸惑ったことはありますか

どちらともいえない

70人

好き

49人

嫌い

39人

Q1

あなたは和歌山のことばが好きですか

県政モニター
200人に
聞きました

(有効回答 158 人)

のあいさつななど、言語表現のすべてにわたってテープに録音し、文字化、共通語化し、さらに解説をつけたものです。全国的にみて国語学上重要な意義を持つ和歌山方言の基礎的な資料といえますから、新しい地域文化の研究等に今後大いに活用することが望れます。

村内 近畿のことばは奈良時代、平安時代など長い歴史の中で都ことばとして共通語の地位を保つてきましたが、和歌山県は地理的に近畿の外辺に位置し、交通不便な地域を多くかかえていたために活用することができませんでした。

——和歌山県のことばは全国的にみてどういう位置づけができますか。
村内 近畿のことばは奈良時代、平安時代など長い歴史の中で都ことばとして共通語の地位を保つてきましたが、和歌山県は地理的に近畿の外辺に位置し、交通不便な地域を多くかかえていたために活用することができませんでした。



親しみやすいことばが多い

私と和歌山弁

佐藤 節夫
和歌山放送アナウンサー

県民の友

串本町公民館刊の田島威夫編著『串本地方の方言』という本などは郷

実ですから、ことばづかいのうえでの反省点の一つでしよう。
— そういうのもよく耳にしますが。
村内 「雑誌」をダッシュと発音するなど、ザ行、ダ行、ラ行の三行に就職したりする場合、障害になつたり劣等感の原因になつたりしますから、ぜひとも矯正すべきです。幼児のときの指導が大切ですが、学校教育でもさらに力を入れていただきたいと思います。

今後の方言研究のために何か

ひとこと。

村内 自分たちの郷土のことをもつと知ろうということで、生まれ育った土地のことばについて、何

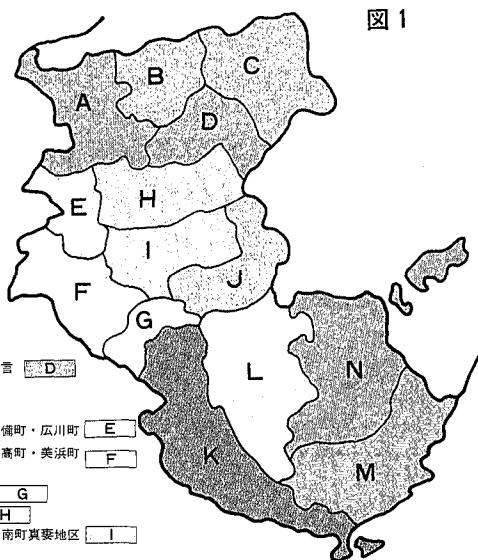
かまとめてみようという気運が各地に盛んですが、最近の労作では、

土愛の一つの結晶としてグループによる貴重な仕事の見本になると

思います。

また録音機を使っての収集保存も、今回の私たちの調査の方法を参考にしていただきたいと思いま

図1



感じるあたたかみ

のつていきますからね。何とか残していくようにしなければと思ひます。

県のラジオ番組「県庁だより」等担当



内藤 和恵
(テレビ和歌山)
(アナウンサー)

じます。ことばでもほのぼのとしたあたたかみが伝わってきますね。大学時代、和歌山出身の友人のノートを見せてもらったとき、「ゼ」と「デ」が混同されていたのを覚えていました。こういうのは小学校や中学校で直していくべきだと思います。

和歌山駅から「くろしお」に乗ると車内が方言につつまれていて何かほつとしますね。私もインタビューのときなんか、相手の方にその土地のことばで聞けたらなと思っています。

私は大分の出身で昭和34年にこちらへ来ましたが、最初きれいな女性に「どうか」といわれたときはびっくりしました。これが和歌山のことばに対するいちばん強烈な印象ですね。

私は去年の4月に和歌山へ來たばかりなんです。雪国、福井の出でから。方言には気持ちが全部

身なので、和歌山には明るさを感じます。

県のテレビ番組「きのくに'86」「県民チャンネル」担当

嫌い

- ①～ら
- ②てき (第三人称)
- ③わえ (第一人称)
- ④～やいしょ
- ⑤おまん (第二人称)
- ⑥うら (第一人称)
- おんしゃ (第二人称)
- ほいたら (それなら)

好き

- ①～ら (例、行こら)
- ②～やして (例、そやして)
- ③のし
- ④おおきに
- ⑤のう
- ⑥よ (例、あるんよ)

Q4

あなたの好きな(嫌い)な和歌山弁は

ふだんのことばで話す39人	特に意識しない38人
できるだけ標準語を使う81人	

Q3

県外の人と話すときはどんなことばを使いますか

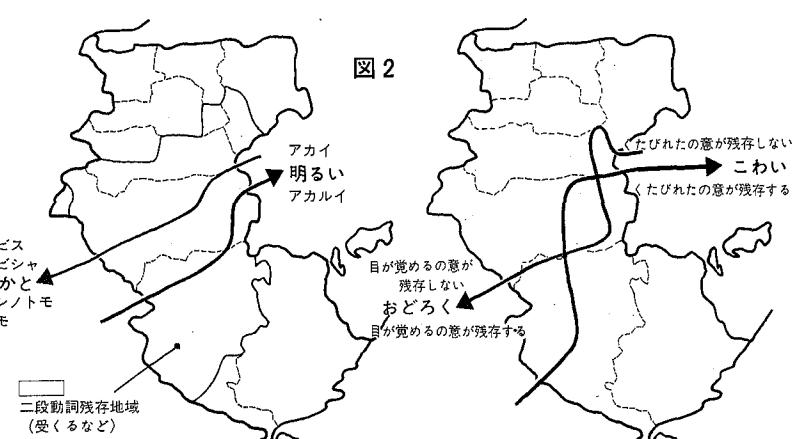


図2

きのくに'84/'85 16ミリフィルム 無料

貸し出しについてのお問い合わせは県庁広報公聴課へ

すぐすぐ育て小さな生命

未熟児対策として県が導入している新生児集中管理施設や保健所の検診活動を紹介し乳幼児の健康を考えます。

あげいん熊野詣

「那智に今、古代の息吹きよみがえれ」を合い言葉に那智勝浦町の青年たちが企画実施した「あげいん熊野詣」を紹介。



木の国の建具を守る

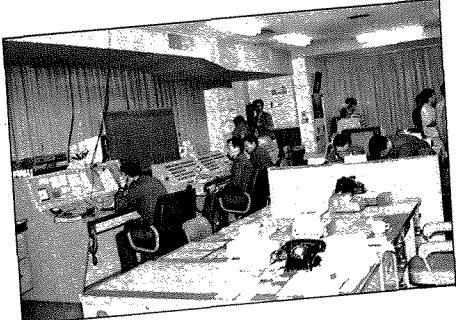
昨年6月に開かれた全国建具展示会に向け新製品の研究開発に取り組んだ青年たちの姿を追います。

IYYサマーフェスティバル

国際青年年最大のイベントを企画、成功させた白浜町の実行委員会のメンバーにスポットをあてます。

犯人を追って

県警の事件への対応や幅広い犯人捜査活動を通じ警察官の生の姿を紹介し犯罪捜査への協力を呼びかけます。



保母さん

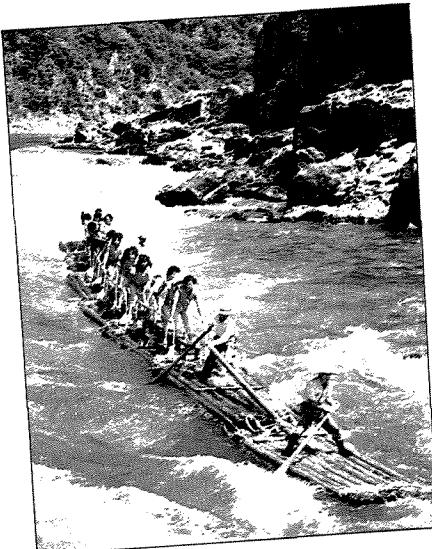
県主催の保母大学講座に参加して保育について学び、保育所でそれを実践している保母さんたちを紹介します。

古 座 川

川シリーズ第2弾。古座川流域の風景や風物詩を紹介します。

新宮川①②

川シリーズその3。北山村、熊野川町①、本宮町、新宮市②と川とのかかわり。



林業の担い手として

木の国和歌山を守り育てるため活躍している龍神村の青年林業家たちの取り組み。

パイル織物110年

全国90%のシェアを誇り本県の重要な地場産業であるパイル織物の歴史や特徴について紹介します。

獣 医 さ ん

県内3カ所の家畜衛生保健所で伝染病予防や人工授精、病性鑑定などを行っている獣医師たちをレポート。



きのくに'84 昭和59年製作

■県政最前線

グリーンピア南紀、田辺血液センター

■和歌山のダム

二川、七川、広川、山田、椿山の各ダム

■白い粉の誘惑 覚せい剤の恐怖

■友好は海を越えて

来県した中国青年たち

■語ろう！農業と青春 農村青年交流会

■みんなでいっしょに大きな未来へ

昭和59年度予算

■高野山1150年祭

昭和59年の弘法大師御入定1150年祭

■友好の絆

和歌山県・山東省友好提携締結

■憩いの広場

春の植物公園緑花センター

■身につけようくらしを支える確かな知識

消費者の日の行事から

■清流に生きる（伝統あゆ師）

■長寿丸の旅路（老人の船出航）

■和歌山の港湾

和歌山下津、日高、文里、新宮の各港

■ふれあいの旅（母と子の船）

■音楽でふれあいを

県警音楽隊とカラーガード

■ふるさとの川を美しく

ラブリバー紀の川下り

■経験と技術を伝えて

活躍するお年寄りたち

■活力は体力づくりから

（県体力開発センター）

■和歌山の畜産 県畜産試験場ほか

■俺たち消防士

県消防学校で訓練を受ける消防士たち

■県税 県税をわかりやすく解説

■新製品の開発にむけて

異業種間交流を実践するグループ

■若草に集う

奈良県での全国身体障害者体育大会

■山村と都市のふれあいを求めて

山村列車での交流会

■地域に密着した芸術家

（龍神国際芸術村）

ご利用ください

「きのくに'86」ってご存知でしょうか。毎週金曜日の午後10時と日曜日の午前11時（再放送）から30分間、テレビ和歌山で放送しています。

内容はみなさんと関わりの深い県政最前線での取り組みや県内各地で活躍されているみなさんの紹介など身近で親しみやすい番組を目指しています。

県ではこの「きのくに」のフィルム（16ミリ15分）をご希望の方や団体に貸し出しています。

地域での会合や学校の副教材などにご利用ください。



きのくに'85 昭和60年製作

ふるさとの後継者

山村に住む青年にスポットをあて、その仕事ぶりや地域活動を通じて、これから山村について考えます。

新しい農産品の開発

消費者の多様なニーズに対応するため農産物加工研究所や県内各地域で果実などの加工研究、開発に取り組むようすを紹介します。



高齢化社会を迎えて 老人の介護

寝たきり、痴呆性老人の介護人として活躍するボランティアや家庭奉仕員の活動を紹介、老人福祉を考えます。

村おこしの若者たち

ふるさとの活性化に取り組む本宮町の青年たちの活動を紹介し、明日のふるさとづくりを探ります。

海に生きる若者

これから和歌山県の漁業を支える若者たちの取り組みや彼らの考え方、活動を通じてからの水産業を考えます。



広げよう読書仲間

あらゆる地域、年代の人に読書に親しんでもらうため県内各地を巡回している移動図書館「はまゆう号」を紹介。

花づくりに励む若者たち

一年中花きを供給できるよう県が推進している黒潮フラワーライン構想を受け、花づくりに取り組む若いグループを紹介。

ふるさとの名匠

県では本県の技術文化の向上発展に尽力された方を表彰しています。その受賞者の伝統技術を紹介します。



子どもの交通安全

学校や幼稚園への行き帰りの交通安全について、子どもの特性や事故の傾向を分析、事故防止を考えます。

ふれあいのボランティア

ボランティア活動をしている青年グループを紹介し、その活動の輪が広がるように呼びかけます。

有田川①②

川の豊かな流れは流域の人々を育くみ多くの文化遺産を残してきました。身近な川と私たちとの関わりをもう一度考える川シリーズ最初の作品です。

ふるさとを写そう

第2回和歌山県写真コンテスト

応募資格 県内に住所のある方

テーマ わたしのふるさと わかやま
“生活・行事のある風景”

サイズ カラー、白黒ともキャビネ以上四つ切りまで。組み写真は50枚×60枚の薄い台紙にはりつける（作品の裏面にタイトル、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入してください）

締切 1月20日（消印有効）

※作品は1人何点でも可。版権は県に帰属し、作品は返却しません。応募は未発表のものに限ります。

送付・問い合わせ先 県庁広報公聴課



「紀州ふるさと運動
わがまちわがむらフェス
ティバル」に参加して

海南市 丸井美千代

先日、貴志川町で開かれた「紀州ふるさと運動、わがまちわがむらフェスティバル」に参加し楽しい半日を過ごさせていただ

「お嬢女に願う」

和歌山市

岡田治一郎

去る日私は白い服を頼りに県庁へ向かった。角の本屋を曲がったとき、後より二人の少女が駆け足で通り過ぎた。そして数メートル行って、ふと立ち止まつた。

私がそばまで行くと「おじさんどこへ行くの」といつてニッコリ笑う。私が「県庁へ行く」と答えると「そう。だったら帰り道だから送ってあげる」といって手を差し出す。

私は少女の手の感触以上にその優しさにほのぼのとしたものを感じた。

やがて県庁の前へ来た。「おじさん、ここよ」少女は私の手を放し、駆け足で去つて行く。

十メートルほど行ったころ「おじさん、さよなら」私は左手を高くあげた。この少女もやがて、大人となつていくだろうが、今

の優しさをいつまでも持続してほしいと願うばかりである。

投稿をお待ちしています。

「県民ひろば」は読者のみなさんがつくるページです。ふだん思つていること、投稿への共感、反論などお気軽に寄せください。原稿は四百字以内で住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、県庁広報公聴課「県民ひろば」係へ。掲載分には記念品をさしあげます。

知事のあいさつもよくわかり、

紀州ふるさと運動の必要性が納得できました。講演された村田

溥潤先生はとてもユーモアがあ

り、その中でいろいろ教訓を含み、時間のたつのを忘れてくら

いで。

各市町村の特産品の展示即売は私たちがふだん知らない地方の名産等が並んで楽しかった。

ダ・カーポコンサートは観客の中高年が多かったので後半か

なりの人が席を立ち残念でした。参考した者にとって本当に樂しい実のある時間でした。今後

はもつとたくさん的人が参加し、嬉しい実を受けるといいます。

おしゃらせ

県庁・県教育庁

〒640 和歌山市小松原通1-1
(0734)32-4111

試験

農業機械利用技能者

実施日

○二級

講習会

2月4日～6日

試験

2月7日

場所

県農業大学校

(伊都郡

かつらぎ町中飯野42)

受験資格

一級

二級農業機

械士の認定後、実務経験が3年以上あり、一級講習を終了した者で、けん引免許取得者の二級大型特殊自動車免許取得者で二級講習を受講した

取得者で二級講習を受講した

受験料

5,300円

年利

5・3%

7・6%

償還期限

1年～7年

内

対象

森林組合

生産森林組

合

業者、木材製造業者、木材

市場開設者

ま

たはそれらの組織する団体の

うち、県内に住所があり、合

業材の生産、流通に関する合

理化計画の認定を受けた方

くわしくは県庁林政課、各

県事務所林務課へ

くわしくは願書配布先へ

※運転資金は団体対象です

貸付限度額

八千万円

五千万円～一億

国産材産業振興資金

①国産材供給近

北方領土

根強い外交

支える世論

根強い外交

</div

豊富なメニューが紹介された宅配パンフレット



お届けします ふるさとの味



あなたも中津村を
ふるさとにしてみませんか

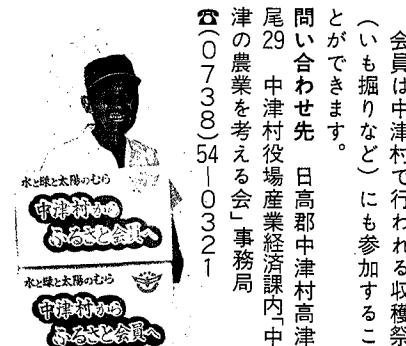
中津村ふるさと会員

宅配に取り組んでいるのが「中津の農業を考える会」。それだけに自分たちで生産したものをお送りのが強み。

二万円（年4回お届け）、一万五千円（年3回）、一万元（年2回）のコースがあり、「水と緑と太陽のむら」の産物が宅配されます。

地元出身者や学校の卒業生に呼びかけて会員を募集し、手づくりのふるさとの味を届ける宅配制度は好評。今後、この產品づくりの産業化が期待されています。

今月は季節の味覚を詰め合わせた宅配便の話題です。



県下の宅配便の元祖。昭和59年のスタート以来順調に実績を伸ばしています。

五万円（年4回お届け）、三万円（年4回）、一万元（年3回）の各コースのほか、お歳暮、お中元に人気の「木くばり券」（五千円で年1回お届け用）もあります。

会員には奥熊野の素朴な田舎の味にプラスして町内観光旅館10%、民宿5%の宿泊料割引のサービスがあります。

問い合わせ先 東牟婁郡本宮町本宮260 「田舎の味友の会」係 ☎ (073) 54-210070

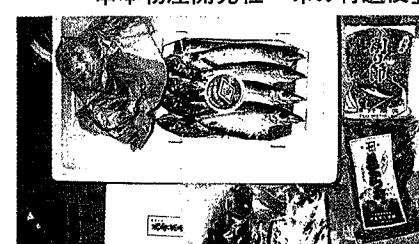
小さなふるさとみ一つた 「氣くばり宅配便」

本宮町田舎の味友の会



本州最南端のまちから 味の特選便を届けます

串本物産開発社「味の特選便」



キヤツチフレーズどおり本州最南端、黒潮洗う海の幸が豊富に入っています。

去年は9月と11月の2回発送しました。販売価格は一万元で町の広報紙入り。

このほか特選贈答用セットとして「かまぼこ」、「ゆず酢セツト」、「樽入り味噌」「干物、ゆず酢セツト」などもあります。

問い合わせ先 西牟婁郡串本町串本97-11 (浦丸新内) 串本物産開發社 ☎ (0733) 56-210114

初空や一片の雲躍き（日野草城）昨日から今日へ、一日の時の移り変わりに違いはないのですが、一つの区切りとしてなぜかすがすがしい気持ちにさせられる元旦です。今年も皆さんにとってよい年でありますようお祈りいたします。

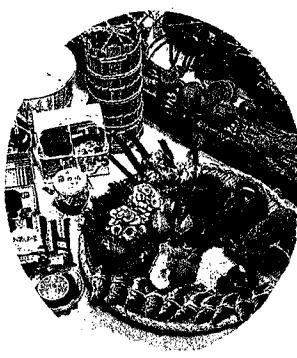
○新年早々、宣伝になりますが、テレビ和歌山で放送しています県政広報番組「きのくに'86」の一月三日、十日放送分は、心機一転、視点を変えて、「空から見たふるさと」を放送します。皆さんの中にも写るかもしれません。ご覧ください。

近くなるね、ふるさと

中辺路町特別町民制度

こここの特徴は特別町民制度の一環としてやっていること。一万二千円で特別町民になると、年3回季節のふるさと商品が送られるほか次のような特典があります。

①ふるさと情報の提供（年3回）
②町内の公共施設等が割引料金で利用できる
③中辺路町の野山で山菜とりや昆蟲採集ができる
④町等が行う各種イベントに参加できる



できる
問い合わせ先 西牟婁郡中辺路町栗栖川396-1 中辺路町役場企画室「特別町民」係 ☎ (0739) 64-10500